

2022

12.25日

10:00 開会

〈セッション1 古代アジアのガラス流通〉

10:00 石川日出志 | 明治大学文学部
教授
趣旨説明

10:10 中村大介 | 埼玉大学人文社会科学研究所
准教授
漢代併行期におけるアジアのガラス流通

10:40 朴天秀 | 韓国・慶北大学校人文大学
教授
ガラスから見たシルクロードの変遷

11:10 全洪 | 中国・広州市文物考古研究院
研究員
嶺南出土漢晋時期ガラス製品及び研究概況 *通訳あり

質疑応答 11:40 ~ 12:10

〈セッション2 古代日本の墨書土器〉

13:00 吉村武彦 | 明治大学
名誉教授
趣旨説明

13:10 酒井芳司 | 九州歴史資料館学芸調査室学芸研究班
参事補佐・学芸員
大宰府と出土文字史料

13:40 吉野武 | 宮城県教育庁文化財課
技術副参事兼総括技術補佐
東の辺要多賀城と出土文字史料

14:20 新名強 | 三重県埋蔵文化財センター調査研究3課
課長
斎宮跡出土文字史料の特徴について

14:50 平石充 | 島根県古代文化センター
主席研究員
青木遺跡と出土文字史料

質疑応答 15:20 ~ 16:00

〈セッション3 古代アジアの唱導〉

16:10 牧野淳司 | 明治大学文学部
教授
唱導の場から見た日本の古代・中世文学

16:40 松山由布子 | 広島大学森戸国際高等教育学院
助教
日中における冥府唱導と文芸

質疑応答 17:10 ~ 17:25

17:30 閉会

対面・オンライン併用開催

https://www.isc.meiji.ac.jp/~meikodai/obj_info_kokyo2022

事前の申し込みが必要です(登録締切:12月21日)



交響する古代XIII

国際学術研究会 全体テーマ 〈古代東アジア社会の史資料―モノとテキスト〉

主催: 明治大学日本古代学研究所

共催: 科学研究費 基盤研究(B)「璽印・ガラス・鉄器からみた西暦1~3世紀日本列島・東アジアの広域交流の重層性」(研究代表者: 石川日出志)
科学研究費 基盤研究(A)「双方向ネットワーク環境を活用したオンラインによる日本墨書土器データベースの構築」(研究代表者: 吉村武彦)
科学研究費 基盤研究(B)「唱導の場から見た日本古代中世文学の特質についての総合的研究」(研究代表者: 牧野淳司)

交響する古代 XIII への参加方法

参加申し込み

対面（上限 80 名）とオンライン（Zoom 利用）の併用で開催します。

参加方法を決め、**12月21日（水）**までに参加受付フォームからお申し込みください。

URL https://www.isc.meiji.ac.jp/~meikodai/obj_info_kokyo2022

（右の QR コードを読み取ってもアクセスできます。）



事前準備 ① 配布資料のプリントアウト

参加受付フォームに入力いただいたメールアドレス宛てに、**12月23日（金）**に当日のご案内とともに配布資料（PDF）のダウンロード情報をお知らせします。事前にダウンロードいただき、必要に応じて印刷してください。（**会場での配布は行いません。**対面で参加される方も各自ご用意ください。）

対面を選択された方

体調が優れない場合、咳や熱といった具体的な症状がある場合には、オンライン参加へご変更ください。

（23 日のご案内の際に、対面の方にも Zoom の情報をお伝えします。）

オンラインを選択された方

事前準備 ② Zoom アプリのインストール

事前に Zoom アプリをインストールしてください。

パソコンの方

<https://zoom.us/download> にアクセスして、ミーティング用 Zoom クライアントをダウンロードして、実行します。

スマートフォン・タブレットの方

右の QR コードを読み取り、アプリをインストールします。



グローバルホールに来場

明治大学駿河台キャンパスのグローバルフロント 1 階グローバルホールにお越しください。

会場内は飲食禁止です。昼食については会場周辺の飲食店の利用もご検討ください。



ご自宅等から Zoom にアクセス

以下の諸点を守ってご参加ください。

- 録画および録音、スクリーンショットの撮影は禁止します。
- ミーティングルームの URL（およびルーム ID・パスワード）を第三者に教えること、SNS 等のインターネット上に掲載することは禁止します。
- 研究会中の雑音・ハウリング発生防止のため、質疑応答等の必要な場合を除き、**ミュート**にしてください。
- 回線の負担を軽減するため、**カメラ設定はオフ**のままとしてください。